

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

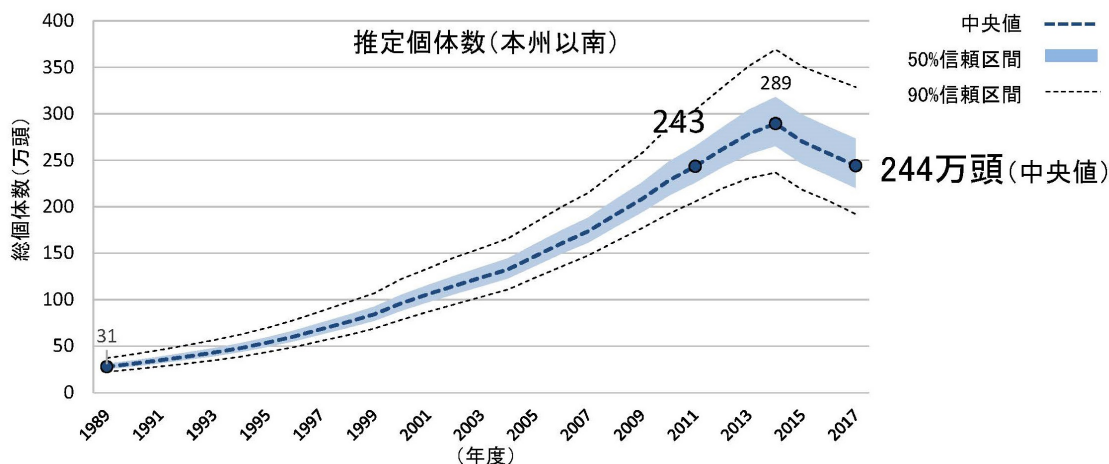


## 小林式誘引捕獲によるシカ被害対策の推進

### 【保全課】

ニホンジカは明治期から大正期にかけて乱獲されたことで個体数が激減しましたが、近年は狩猟人口の減少や高齢化、2007年まで続いたメスジカの保護等により個体数が大幅に増え、その分布域も拡大し、全国で244万頭（図-1、環境省資料による）のシカが生息していると推定されています。

【図-1 環境省資料によるシカ生息数推移】



※ 2017(平成29)年度の自然増加率の推定値は、中央値1.16(90%信頼区間:1.09-1.24)

※ 50%信頼区間: 220-273万頭、90%信頼区間: 192万頭-329万頭

※ 2018(平成30)年度の北海道の推定個体数は、約66万頭(北海道資料)



【写真-1 シカの餌の食べ方】

このことにより樹木の皮剥ぎや植栽木の食害、下層植生の衰退等が発生し、一部で森林が裸地化するなどの被害が深刻化するなど、農林業被害があまり大きくなると言われる適正密度1~2頭/km<sup>2</sup>を超える地域が多くあります。また、森林の衰退により、林業被害のほか森林生態系への悪影響や、土砂流出や土砂災害等のリスクが高まることが危惧されています。

これらの被害等を防止するためには、効果的な捕獲によりシカの個体数を減らすことが重要となります。



【写真 -2 小林式誘引捕獲の設置状況】

平成 28 年（2016 年）に近畿中国森林管理局職員の創意工夫によって開発・実証された小林式誘引捕獲は、シカが餌を食べる際に口元へ前足を置く習性（P 1 写真 - 1）や、石などの障害物を避けて足を置く習性があることを利用した新しい捕獲方法で、簡易で効率的な捕獲方法として注目されています。罠の設置方法は、※ 1 くくり罠の周辺に石を並べて設置することで※ 2 「空はじき」を防止し、さらに周辺に餌を撒くだけというシンプルな方法です（写真 -2）。



【写真 - 3 シカの捕獲状況（けもの道がはっきりしない場所での捕獲が可能）】

また、従来のくくり罠設置のように「けもの道」を見極める必要が無く、捕獲率が高いことが特徴で、アクセスしやすい場所に設置でき、初心者でも簡単にシカを捕獲することができます（写真 -3）。

近畿中国森林管理局では、令和 2 年度重点取組事項の 1 つに、小林式誘引捕獲の普及を掲げ、シカの捕獲事業を推進しています。令和 2 年度の当局管内のシカ捕獲実績（7 月末時点）は 205 頭となっており、そのうち小林式誘引捕獲による捕獲が約 7 割の 138 頭となっています。また、一部の県では小林式誘引捕獲を取り入れた捕獲事業を行い、短期間で想定以上の捕獲頭数となるなどの成果が出ている

状況です。今後も小林式誘引捕獲等によるシカの捕獲事業を推進し、林業のほか農業分野などへの普及にも努め、より広域的な対策をもってシカの被害低減を図ることとしています。

なお、9 月は森林のギャラリー（近畿中国森林管理局庁舎 1 階）においてシカの捕獲に関するパネルや罠の展示を行っていますので、ぜひご来場ください。

#### 用語解説

※ 1 くくり罠：シカが足でトリガーである板を踏むと、ワイヤーで作られた輪がバネの力で締まりシカを捕獲するものです。

※ 2 空はじき：罠が獲物を捕らえずに作動すること。

## ニュース

# 「山の日」記念イベント～まちなかで山歩き？バーチャル体験で山を身近に感じてみよう！～を開催しました！

【技術普及課】



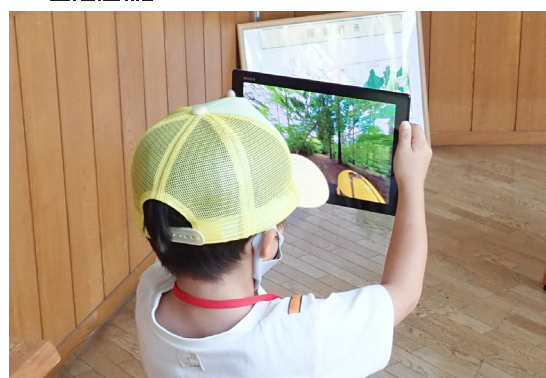
【フィールドビンゴをしながら自然観察】



【職員作成紙芝居「雨水のぼうけん」の上映】

詳しくはこちらをご覧ください。

【「雨水のぼうけん」デジタル版】



【森林散策のバーチャル体験】

こちらからご覧になれます。

[【VR 森林散策箕面国有林】](#)
[【VR 森林散策花脊の三本杉】](#)


8月23日（日）、近畿中国森林管理局 1階の森林のギャラリーにおいて、国民の祝日である「山の日（8月10日）」を記念し、山や森林がもたらす様々な恩恵に関心を持っていただくことを目的とした森林ふれあいイベントを開催しました。

当日は、家族連れを中心とした11名に参加いただき、フィールドビンゴを用いた公園内での自然観察や、森林の働きについて学習する紙芝居「雨水のぼうけん」の上映、森林散策のバーチャル体験の3つのプログラムを実施しました。

森林散策のバーチャル体験は、コロナ禍の外出が制限される中でも、山の魅力を満喫してもらおうと企画した取組で、箕面<sup>みの</sup>国有林（大阪府箕面市）の大ケヤキや、大慈山<sup>だいひざん</sup>国有林（京都府京都市）の日本一高い<sup>はなせ</sup>スギで有名な「花脊の三本杉」などを撮影したVR動画を上映しました。森林内を散策している様子が3D映像で見られることから、実際に山歩きしている気分を会場で体験でき、VRゴーグルを装着した参加者は、上下左右を見渡し、目の前に広がる光景を興味津々に眺めていました。

当日は、マスクを着用し、こまめに手指の消毒をするなど、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきながらの実施となりましたが、参加者からは「勉強になった」、「また来年も参加したい」、「色々な山のVR動画を作ってほしい」といった嬉しい感想をいただきました。

また、8月25日が旧暦の七夕であることから、庁舎正面玄関に局内職員や家族の願いを短冊にしたための七夕飾りを設置し、参加者にも飾りつけを楽しんでいただきました。

イベントの最後には、木材利用の観点から、大人から子どもまで楽しめるスウェーデン発祥のゲーム「クップ」のデモンストレーションを行いました。参加した子供たちは、暑さを忘れて的（クップ）めがけて一生懸命カストナピンと呼ばれる木棒を投げ、的に命中すると歓喜の声を上げていました。

これからも様々な場面で森林・林業への関心を深めていただけるよう各種イベントの企画や情報発信を行っていきます。



【ささ飾りの前で記念撮影】

## 五山送り火に向けて銀閣寺山国 有林の歩道を補修しました。

### 【京都大阪森林管理事務所】

山の日の8月10日(月)に銀閣寺山国有林において、NPO 法人大文字保存会と協力して歩道の補修を実施しました。



【中村所長の挨拶】

【歩道修理の様子】

この歩道は、8月16日の「京都五山送り火」が行われる「大文字山」に至る道であり、多数の関係者が利用する事から、安全に利用するために、例年 NPO 法人大文字保存会が中心となり補修を実施しています。

京都大阪森林管理事務所から3名、総勢約40名が参加し、大文字保存会の参加者と一緒になり、資材運搬や傷んでいる歩道の補修を行いました。

## ニホンジカ検討委員会を開催しました。

### 【三重森林管理署】

7月8日(水)に「第15回大杉谷国有林におけるニホンジカ森林被害対策指針実施検討委員会」(以下「検討委員会」という。)を開催し、検討委員の外、総勢16名が参加しました。

当日は、梅雨の長雨に加え大雨警報が発令されたため、現地視察は取り止めとなりましたが、会議では、三重森林管理署から管内におけるシカの捕獲、生息状況調査等の事業、植生回復事業などについて説明し、各委員から「植生回復事業の苗木の選定はどのようにしたのか」、「現地転石を利用したネット詰め石積工は非常に良い方法と思われる」、「自動撮影カメラによる定点撮影と捕獲データから撮影頻度が下がっている傾向が見られるかもしれない、データの解析も進めてほしい」などの意見等が出されました。次回の検討委員会では、これらの意見等を踏まえた実施結果の報告を行うこととして検討委員会を終了しました。



【検討委員会の様子】

## 山口県立山口農業高等学校で出前講座を開催しました。

### 【山口森林管理事務所】

7月3日(金)に山口県立山口農業高等学校環境科学科の2年生のうち、森林資源コースを専攻している生徒15名を対象に出前講座を実施しました。

今回で7回目となる出前講座では、所長と西山口首席森林官が講師となり、森林・林業を学ぶ生徒に国有林の歴史や林野庁の役割や仕事、森林官の日常的な仕事について説明を行いました。

所長からは、国有林の取組や、日本が世界有数の森林大国であること、戦後植栽したスギやヒノキの人工林が現在利用期に達しており、この木材を利用し再造林を進めることが山村の活性化につながるといった内容の講義を行いました。

西山口首席森林官からは、現場の第一線で働く森林官の業務や自然を相手にする仕事の魅力をテーマに、森林の各種調査や国有財産として森林の管理、森林教室等のイベントを通じた森林環境教育など多岐にわたる森林官の業務や森林官が現場作業で使用する道具類についても説明しました。コンパス(測量機器)や測竿(木の高さを測る)に加え、安全対策用の「熊よけスプレー」や「ハチ専用殺虫スプレー」など、普段の生活ではあまり目にすることがない道具に生徒たちは興味津々な様子で見入っていました。



【森林官が現場で使う道具の説明】

後日、学校から生徒たちのレポートには林野庁という組織について関心を持つことができたとの内容が多く記載されていたと聞き、国有林野の広報活動として有意義な時間になったと実感しました。

令和4年度には、今回の講義を受けた生徒の中から、私たちの職場に新たな仲間が一人でも増えることに期待したいと思います。

## Web 業務説明会を実施しました。

### 【総務課】

7月17日（金）から8月21日（金）までの期間に、近畿中国森林管理局採用一般職（大卒程度）Web 業務説明会を7回開催しました。



【参加者の Web 画面】



【参加者の質問に答える若手職員】

例年は、3月頃に業務説明会として局会議室において実施してきましたが、今回は新型コロナウイルスの流行により Web で実施することになりました。

説明会は、担当者から組織及び業務内容について説明し、その後、参加者から若手職員に聞きたいことを質問する会話形式で行いました。

参加した学生からは、職場の雰囲気、実際に山に行ってしまう作業をするのか、転勤の範囲はどこまでか等、具体的な質問が出されました。回答する若手職員の生の声に納得した様子でした。



【業務内容の説明をする担当者】

この説明会が、参加者の方々の就職活動の一助になれば幸いです。

## 花 草 木

### 【キョウチクトウ】

（夾竹桃、学名：Nerium oleander var. indicum）キョウチクトウ科キョウチクトウ属の常緑低木もしくは常緑小高木。

和名は、葉がタケに似ていること、花がモモに似ていることから、「夾竹桃（キョウチクトウ）」と呼ばれるようになった。インド原産で、日本へは、中国を経て江戸時代中期に伝来。葉は長楕円形で、両端がとがった形。やや薄くて固い。葉の裏面には細かいくぼみがあり、気孔はその内側に開く。

花は、およそ6月より残暑の頃である9月まで開花する。花弁は基部が筒状、その先端で平らに開いて五弁に分かれ、それぞれがややプロペラ状に曲がる。ピンク、黄色、白など多数の園芸品種があり、八重咲き種もあります。

日本では昆虫などの適切な花粉媒介者がいなかったり、挿し木で繁殖したクローンが多いということもあって、受粉に成功して果実が実ることはあまりありませんが、果実は細長いツノ状で、熟すると縦に割れ、中からは長い褐色の綿毛を持った種子が出てきます。

強力な毒成分（強心配糖体のオレアンドリンなど）が花、葉、枝、根、果実すべての部分と、周辺の土壌にも含まれ、キョウチクトウを燃やして出た煙にも残ります。腐葉土にしても1年間は毒性が残るため、腐葉土にする際にも注意を要します。乾燥や大気汚染に強いので、街路樹などに利用されることが多いです。

広島市はかつて原爆で75年間草木も生えないといわれたが、被爆焼土にいち早く咲いた花として原爆からの復興のシンボルとなり広島市の花に指定された。

燃えにくく火に強いので（耐火樹）としても知られています。

夾竹桃（キョウチクトウ）の花言葉は？

『油断大敵』『危険な愛』『用心』

強い毒性があることに由来して、「油断大敵」「危険な愛」「用心」という花言葉がつけられました。



## お知らせ

## 【技術普及課】森林のギャラリー（局庁舎1階）

○森林のギャラリーは、令和2年9月1日から再開しました。展示内容は下記の局ホームページで確認できます。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



## 【総務課、技術普及課】

○局ホームページのトップ画面に動画一覧を追加しました。YouTube VR動画をぜひ観てください。動画は今後も追加していく予定です。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/douga.html>



## 【三重森林管理署】

○大杉谷国有林からの手紙（47通目）を発行しました。内容：現在の杉谷での森林整備を紹介。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/oosugitegami.html>



## 【箕面森林ふれあいセンター】



○令和2年度「森林ふれあい推進事業」のイベント実施団体募集中です。募集期間は9月30日まで。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/kikakukyoso\\_koubo/200707\\_1.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/kikakukyoso_koubo/200707_1.html)



## 【箕面森林ふれあいセンター】

○こだま通信110号を公開しました。主な内容：職員創作の紙芝居「雨水のぼうけん」デジタル版を公開ほか

[https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/booklet/kodamatushin.html](https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/booklet/kodamatushin.html)



## 【広島北部森林管理署】

○かわら版「ひろほく通信」第17号を発行しました。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hirosimahokubu/information/hirohoku\\_tusin/hirohoku\\_tusin.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hirosimahokubu/information/hirohoku_tusin/hirohoku_tusin.html)



html

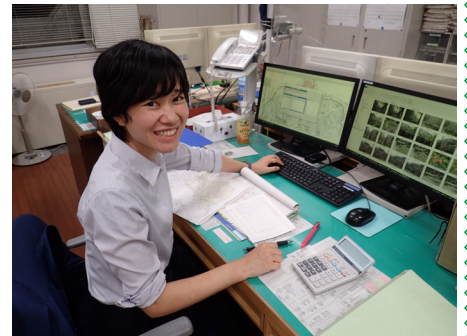
## 我が署のスタッフ 京都大阪森林管理事務所

## 未定 香子(すえさだ きょうこ) (平成30年度採用)

## 【現在取り組んでいる仕事は？】

業務グループで主に森林育成の仕事を担当しています。森林育成は森林が健全に育ち、森林の持つ様々な機能を発揮できるようにする業務です。国有林の現場に出張し、事業予定箇所の測量などを行ったり、持ち帰った測量データを整理して図面に起こし、事業の仕様書を作成したりと、多岐に渡る仕事をしています。

昨年度は、台風被害を受けた材をヘリコプターで搬出するという事業に携わりました。夏の川床<sup>かわどこ</sup>で有名な貴船山国有林での事業だったため、発注までの調整等が多く大変でしたが、完了したときは達成感がありました。現在の担当になって2年目ですが、現場では新たな発見があり、一方で反省することも多く、勉強の毎日を送っています。



【測量結果をパソコンで入力中】

## 【職場の雰囲気は？】

優しい方が多く、気軽に相談しやすい雰囲気です。業務を進める中で悩むこともありますが、上司や周りの方と協力しながら、楽しく仕事することを心がけています。

## 【林野庁の魅力は？】

自分の担当した仕事が、数十年後やさらにその先の将来まで「自分が植えた山」として残ることが魅力だと思います。今担当している事業地が立派な森林となるよう、ひとつひとつの業務を丁寧に取り組んでいきたいです。



【台風被害地の事業結果の説明】

## 森林官等紹介

### 高梁森林事務所（岡山森林管理署）

#### 森林官 元田 啓介（もとだ けいすけ）



【臥牛山国有林】

も多く約 235 種が確認されています。このように多くの種類の樹木が植生しているところは、中国地方では他にあまり見られないです。

また、臥龍山国有林には、日本 100 名城の一つ、現存する天守 12 城の一つ、その中でも唯一の山城（国の重要文化財）である備中松山城びつちゅうまつやまじょうがあります。備中松山城は、臥牛山山頂（標高 487m）から南稜線にかけて八つの遺構が残っていて、そのうちの一つ小松山城跡こまつやまじょうあと（標高 430m）に現存する天守は、大河ドラマ「真田丸」のオープニング映像で登場する「天空の城」としてその名が広まったことで一年を通し多くの観光客が訪れます。また、佐与谷山国有林さよだにやまから臥牛山国有林を望むと山頂に備中松山城が見えることから、雲海の時期になると夜が明ける前から多くの方が写真撮影に訪れています。



【備中松山城を囲む雲海】



【備中松山城（小松山城跡）に現存する天守】

このように観光客が多いことから、巡視する際には来訪者の方の安全を常に考えるように心がけています。

また管理する国有林の中には都市近郊林もあることから、最近多い大雨や強風があった後には、こまめに巡視を行い国有林と隣接している民家や施設に被害がないか確認し、併せて市の担当者や地元の方々と情報交換を行うなど、地元での対応にも万全を期すよう現場業務に取り組んでいます。

# シリーズ『国有林 最前線!』

## クロマツとアカマツの織り成す「白砂青松の松原」

### 福井森林管理署

福井森林管理署は、福井県一円に約 37,000ha の国有林野を管理しています。

国有林野の大半が福井県境の奥地、脊梁地帯から中山間部に集中しており、その大部分が国土の保全、水源かん養など、公益的機能の発揮が期待される森林であり、特に、保護林や※緑の回廊をはじめとする天然林が 85% を占めることが特徴です。

そんな中、わずかですが、海岸林も管理しており、今回は、当署が管理する「松原国有林」を紹介いたします。

松原国有林は敦賀市に所在しており、東西約 1 km、南北約 0.4km、面積約 32ha と小さいですが、「気比の松原」の名称で知られており、日本三大松原の一つです。

当国有林は、保安林であるとともに文化財保護法による名勝指定のほか、若狭湾国定公園、日本の白砂青松 100 選、レクリエーションの森（林野庁指定「日本美しの森 お薦め国有林」）などに指定されています。昔から、住民の生活環境などを保全しているのみならず、文化遺産、観光資源、森林散策の場などとしても大切にされてきました。当国有林内に植生している松は、クロマツよりアカマツの方が多く、松全体の約 60% がアカマツとなっていて海岸林の松林としては特徴的です。また、気比の松原は、「万葉集」や「日本書紀」にも歌が詠まれるなど、古くは奈良時代から親しまれている景勝地です。



【気比の松原】



【小学生サポーターによる松葉かき】



【高校生サポーターによる外来植物駆除】



【署発注による松くい虫防除作業】

しかしながら、近年、松くい虫の被害や風雪被害などにより、マツが衰退しつつあることから、現在、この貴重な気比の松原を後世に引き継ぐため、松原の適正な保安全管理に資することを目的として、関係機関や市民団体、有識者の皆様方のご協力をいただきながら「気比の松原」の保全対策に取り組んでいます。

保安全管理の一環として、署による松くい虫被害防除をはじめ、近隣の小中高生などのサポーターに協力を得ながら「松葉かき」や「外来植物の駆除」を行っています。

松原国有林は、市街地に隣接しており、アクセスも良く、林内は歩道も整備されていますので、近くにお越しの際には森林散策など、心身のリフレッシュにお役立ていただければ幸いです。

#### 用語解説

※林野庁では保護林を中心ネットワークを形成する「緑の回廊」を設定し、野生生物の移動経路を確保することで、より広範かつ効果的な森林生態系の保全を図ることとしています。